

字幕付きプラネタリウム

2019年9月23日(月・祝)15時20分～

スマホで楽しむ宇宙



スマートフォンやタブレットは、高性能なカメラでありコンピューターでもあります。惑星や月を撮ったり、夜空の星を確認したり、天文や宇宙のアプリも活用できます。その楽しみ方を紹介します。

初めてプラネタリウムをご覧になる方も、リピーターの方も、ぜひどうぞ。

音声認識ソフトで字幕

学芸員の生解説を通訳者がリスピークします。

音声認識ソフトを使って、リアルタイムで字幕を投影します。

主 催：要約筆記等研究連絡会まごのて
NPO法人 名古屋難聴者・中途失聴者支援協会
名古屋市科学館

日時:2019年9月23日(月・祝) 15時20分開演(約50分間)

場所:名古屋市科学館

名古屋市中区栄二丁目17番1号(芸術と科学の杜・白川公園内)



地下鉄: 東山線・鶴舞線「伏見」駅下車、4・5番出口 から南へ徒歩約5分

市バス: 「広小路伏見」下車、南へ徒歩約5分

申込方法: 観覧ご希望の方は、申込書に、

代表者氏名、住所、FAX 番号、メールアドレス、希望人数と参加者全員の氏名、

(大人、大学・高校生、小・中学生、幼児(5歳以上)、幼児(4歳以下)の別)、

身体障害者手帳の有無を記入し、メールまたはFAXで「まごのて」へお申し込みください。

5名分まで申し込めます。

申込受付期間 : 2019年9月10日(火)17時まで

聞こえない方、聞こえにくい方、字幕を必要とされる方を優先とします。

※応募者多数の場合は抽選です。

※外れた方は、当日枠(当日、発券窓口で観覧券を購入・先着順)もあります。

※個人情報本事業の運営目的以外には使用しません。

【予告】

2019年度第2回の字幕付きプラネタリウムは、

2020年3月29日(日)11:20~

ファミリーアワー『太陽系アドベンチャー』を予定しています。

2月に広報しますので、予定に入れておいてください。

名古屋市科学館には…

ヒアリングループ^oが敷設してあります。

6つに区分された座席エリアの内、Fエリアにはヒアリングループ（磁気誘導補聴支援システム）が埋め込まれています。

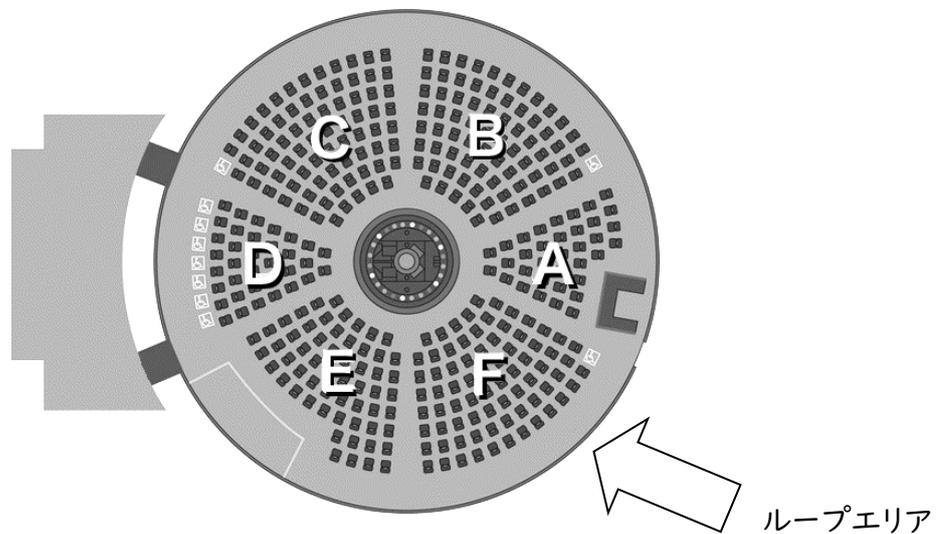
ヒアリングループとは、難聴者の聞こえを支援する設備で、ループアンテナ内で誘導磁界を発生させることで、音声磁場をつくります。磁界を発生させるループアンテナを輪のように這わせます。

ご自分の補聴器や人工内耳を“T”マークに切り替えることでループが使えます。

通常の観覧でも希望すれば優先的に座れます。

今回の字幕付きプラネタリウムでは、お申し込みの際に、希望者はお知らせください。

ドーム座席マップ



赤外線補聴援助システムが常設されています。

受信機（アシストホーン）の貸し出しをしています。

補聴器の方、人工内耳の方も使用できます。

プラネタリウム受付にアシストホーン説明資料、筆談用ボードもあります。

難聴のお子様も安心してお使いになれます。お試しください。



なお、台数には限りがあります。

